

「米沢興議館」に学ぶということ

「あなたはなぜ学ぶのですか？」と問われたら何と答えますか。

上杉鷹山公が師として仰ぎ、藩校「興議館」の創設にあたった細井平洲先生は、「学問と今日とは一途になりやがるように」(学問したることと現実とが別々にならないように)とか、「学・思・行相まって良となす(学んだことを、よく考え、そして実行することによって、初めて学んだことになる)」ということを説かれています。

この精神は、今まさに、本校が取り組んでいるキャリア教育と連携した「探究型学習」そのものと言えます。本校での学びの目的は、単に大学に進学するためのものではありません。自らの体験で己を知り、社会の課題と向き合う中で学びへの志を立て、豊かな社会づくりに貢献することが、興議館で学ぶ皆さんの使命であり誇りです。

今、社会は急速なグローバル化や少子高齢化の進展、人工知能の劇的な進化により、私たちの生活を大きく変える変革の時代を迎えようとしています。

時代の趨勢をしっかりと見据え、高い志を持って生涯にわたって学び続け、やりたい自分、なりたい自分をめざし、そして世のためのために様々な分野でリーダーとして活躍する心ある興議館生を期待しています。

校長 横戸 隆

興議館だより

Yonezawa Kojokan High School

第42号

平成30年7月24日発行

山形県立

米沢興議館高等学校

〒992-1443

山形県米沢市大字笹野1101

TEL 0238-38-4741

FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>



仲間と共に

一年一組 蒲生 海珠
(赤湯中出身)

大きな希望と不安が入り混じった気持ちで、興議館高校に入学した四月。新たな仲間との出会い、少し緊張しながら私たちの高校生活は始まりました。しかし、小さなことから会話が弾み、まだ入学から三月月がたったいせんが、とても仲良くなりました。

それから、興議の精神や学則を学び、興議館生としての自覚をもって生活してきました。

その中で感じたことは、時間の使い方の大切さです。学習と部活動の両立は簡単ではありませんが、短い時間を有効に使うことの大切さを学びました。

また、興議館はいろいろな事にチャレンジできる学校だと思います。週に一回の山形大学での開講講座や、日英サイエンスワークショップなど、たくさんの体験を通して、様々なことを学んでいきたいと思えます。

私はこの学校で、素晴らしい先生方や先輩方、同級生の仲間にも恵まれ、毎日がとても充実しています。困った時に助けられる友人や、一緒に笑い合える仲間を大切に、これからも生活していきたいです。

これから三年間、いろいろなことに全力で取り組み、先輩方の後に続いていけるよう、一日一日を大切に、一生懸命努力していきたいと思えます。

スーパーサイエンスハイスクール活動紹介

科学の甲子園を通して



三年一組 嶋 貞 太 一
(米沢四中出身)

僕は、埼玉で行われた科学の甲子園に、山形県代表として出場してきました。競技は、筆記競技と三つの実技競技に分かれていて、どれもチームメイトとの協力が必要不可欠なものです。僕が参加したのは、物理の実験競技と実技競技でした。実験競技では、その場で出された初めて見る課題に仲間と話し合いながら取り組みました。実験の考察でも互いに意見を出し合い、色々な視点から考えることができました。実技競技では、前もって競技内容は知らされていたため、放課後に物理室に集まり機械を何度も試行錯誤して、科学の大変さごと楽しさを学びました。科学の甲子園で仲間と協力して課題に取り組めたことは、僕にとって貴重な経験です。

台湾の仲間と交流して

二年四組 齋 藤 栞 菜
(米沢七中出身)

四月十七日に行われた台湾の高雄市立高雄女子高級中学との交流に参加しました。中でも印象に残っていることは、音楽の授業と部活動見学です。音楽では「ふるさと」を練習したのですが、ハディは慣れない日本語でも、歌詞をよく見て一生懸命歌っていました。台湾にいたなら知らなかっただろう日本の伝統的な歌を歌っているというのは凄いなと感じました。部活動見学では弓道部で実際に体験させて頂き、皆緊張した様子でしたが、笑顔で体験していました。お別れの際にはハディが「次は台湾で会おう」と言ってくれました。「語学力を試すために参加したのですが、それ以上の絆や異文化理解を深めることができました。思います。



最先端技術に触れて

三年五組 安 達 修 平
(高島一中出身)



私はイノベーター育成塾を通して普段の高校生活では体験できないような研究を行うことができました。私は文系であるため、化学のことは分からず初めは苦労しました。担当してくれたさる教授の先生や大学生の力を借りながら有機化学や有機E1について理解を深められたと思います。たくさんの方々のおかげにより私は八月に長野県で行われる全国高校総合文化祭の出場権を獲得することができました。全国で自信をもって発表できる有機E1を作製していきたいです。文・理両分野と大学の研究を学んだ貴重な経験をこれからの自分の人生に役立てていきたいと思えます。

探究成果発表会を通して

三年一組 遠 藤 稜 也
(米沢六中出身)

僕たちは、探究成果発表会で口頭発表をして、科学者、社会人として必要な力をつけることができました。

探究成果発表会に向けてプレゼンを作ることに、プレゼン発表を練習することは高校の日常生活でもあまり使わないプレゼン力を磨くいい活動であったと思います。発表会本番では、全校生や外部の人に向けて発表することは緊張しましたが、発表の経験を積むことができました。また、質問に対して返答したり他の発表に質問したりすることで、発表チームも聴衆も考えを深めることが出来、とても有意義な会になったと思います。

僕たち地学班もこの活動でつけた力を使って、自信を持って全国のSSH生徒研究発表会で発表してこようと思えます。



高等学校総合体育大会

インターハイに向けて

二年三組 田中 愛音

(采沢一中出身)

私は、八月上旬に静岡県で行われるインターハイに出場します。大会までの時間は残り少なくなってきましたが、その中で一本一本書に力を引き、自分が抱えている課題を克服し、より安定した射を作りあげていきたいです。また、大会本番では支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、自分の持っている力をすべて出さなくてはなりません。応援よろしくお願いします。



部活動の記録

平成30年度 豊前地区高等学校総合体育大会

☆団体

- 《第1位(優勝)》 フェンシング女子、登山男子、登山女子
- 《第2位》 サッカー、バドミントン女子、フェンシング男子、ホッケー男子、ホッケー女子、剣道男子、剣道女子、水泳女子
- 《第3位》 ソフトテニス男子、バスケットボール女子、弓道男子、卓球男子

☆個人

- 《第1位(優勝)》 ソフトテニス/男子、フェンシング/男子フルーレ・男子エペ・女子フルーレ・女子エペ、柔道/女子、水泳/女子自由形200m・女子背泳ぎ100m・女子背泳ぎ200m
- 《第2位》 バドミントン/女子シングルス、フェンシング/男子エペ・女子フルーレ、陸上/女子2000mSC、弓道/女子、水泳/女子自由形50m・女子平泳ぎ200m・女子平泳ぎ100m・女子400mリレー・女子400mメドレーリレー
- 《第3位》 ソフトテニス/男子、バドミントン/女子ダブルス、フェンシング/女子フルーレ・女子エペ、卓球/男子シングルス・女子ダブルス、陸上/男子100m・男子4×400mリレー・女子1500m・女子3000m

平成30年度 山形県高等学校総合体育大会

☆団体

- 《第1位》 フェンシング女子(IH・東北大会出場)
- 《第2位》 ホッケー男子(東北大会出場)、ホッケー女子(東北大会出場)、弓道男子(東北大会出場)、フェンシング男子
- 《第3位》

☆個人

- 《第1位》 フェンシング/男子フルーレ(IH・東北大会出場)、女子フルーレ(IH・東北大会出場)、女子エペ(IH・東北大会出場)
- 《第2位》 フェンシング/男子エペ(東北大会出場)、女子フルーレ(IH・東北大会出場)、女子エペ(東北大会出場)
- 《第3位》 弓道/女子(IH・東北大会出場)、フェンシング/女子フルーレ(東北大会出場)

平成30年度 東北高等学校選手権大会

☆団体

- 《第2位》 フェンシング女子
- 《第3位》 ホッケー男子
- ☆個人
- 《第1位》 フェンシング/男子フルーレ・女子エペ

体育祭

総合優勝	3年5組
男子総合	3年5組
女子総合	3年5組
男子サッカー	2年2組
女子サッカー	2年4組
男子バレー	3年5組
女子バレー	3年2組
クラス対抗長縄跳び	3年5組
男子騎馬戦	3年生
女子綱引き	3年生

勝ち取った 総合優勝

三年五組
竹田 星音
(高島四中出身)

「総合優勝」を目標に挑んだ体育祭。一人一人が全力でプレーし、応援し、クラスが団結しました。その結果、学年対抗競技では、男女共に一位、バレーでは、男子一位、女子三位、大縄では、一位を取り、総合優勝できました。体育祭を通して、五組の団結力が一層強まったことで、より良いクラスになったと思います。優勝が飾れた体育祭は、高校生活での、最高の思い出になりました。



体育祭を終えて

二年二組 小勝 駿
(米沢一中出身)

体育祭という一つの大きな行事を終えて、去年よりいっそう楽しむことが出来たのでとても良かったです。去年の体育祭は雨でしたが、今年は晴れておもいきり動けたので嬉しかったです。二年二組は多くの種目で良い成績を出すことができ、クラスがより団結した感じがしました。応援なども精一杯できたので満足しています。来年は最高学年となりますが、最後の体育祭を全力で楽しみたいとおもいます！

二学期の行事予定

- 8月20日 始業式・課題テスト
- 8月24日 合唱コンクール・興譲祭
- 9月8日 地区高校新人大会 (7/25日)
- 9月19日 創立記念式・異分野融合サイエンスA④
- 9月20日 自治会役員選挙
- 9月26日 中間評価
- 10月11日 マラソン大会 (7/28日)
- 10月12日 県高校総合文化祭(14日)
- 10月13日 県高校新人大会・前期
- 10月18日 異分野融合サイエンスB① (7/14日)
- 11月3日 県高校新人大会・後期
- 11月15日 異分野融合サイエンスB② (7/4日)
- 11月21日 期末・学年末評価 (7/27日)
- 12月2日 2年普通科関西キャリア研修 (7/5日)
- 12月5日 1年FS東京探究研修 (7/7日)
- 12月13日 異分野融合サイエンスB③
- 12月21日 終業式

一学期も熱く燃えよう